

環境目的・目標と実績 (2022年度の活動結果と2023年度の目標)

項目	2022年度の目標 (目指す姿)	2022年度の実績	評価	2023年度の目標 (目指す姿)
製品を通じた 環境貢献	環境影響に配慮して環境貢献型 製品の開発と拡販に取り組む	設計部門および営業部門の 計画に基づき推進	○	環境貢献型製品の開発および 拡販の継続
気候変動対策	エネルギーの使用状況を見える化し、CO ₂ 原単位を 前年度対比で1%以上削減する	CO ₂ 原単位: 前年度対比7.1%削減	○	CO ₂ 排出量: 2018年度対比36.7%減 (2030年までに 2018年対比50%削減、 2050年までに カーボンニュートラル達成)
		一部の拠点で 電力監視装置を導入	○	
	再生可能エネルギーの導入を 拡大する	太陽光発電の導入拡大	○	エネルギー原単位(CO ₂ 換算): 5年平均で1%以上削減
	カーボンニュートラル対応への 取り組みを推進する	カーボンニュートラル目標を 設定して外部に公表	○	電力使用量の見える化推進 CDP気候変動質問書への回答 継続
産業廃棄物の 削減・リサイクル	98%以上のリサイクル率を 維持しつつ産業廃棄物の 排出量と種類を見える化し、 リサイクルを推進する	リサイクル率:96.4%	×	リサイクル率98%以上 産業廃棄物排出量の増加抑制 (排出量および原単位を 3年平均以下)
		埋立処分していた一部の 汚泥のリサイクルを開始	○	
水資源保全	事業場の特性に応じた 水資源保護に取り組む	水使用量の監視	○	水使用量の増加抑制 (総量を3年平均以下)
生物多様性保全	事業場の特性に応じた 植栽管理に取り組む	工場の緑地面積の管理と 特定外来生物(植物) 生育状況の監視	○	環境法規制に基づいた 工場の緑地面積と植栽の管理
法規制等の順守	製品含有化学物質の規制を 含めた環境法規制を順守する	環境法規制の順守率:99.3%	×	製品含有化学物質の 規制を含めた環境法規制の順守
	環境事故を未然に防ぐ	環境法規制違反に該当する 環境事故:0件	○	自然災害発生時の環境被害も 含めた環境事故の未然防止 (BCMと連携)
環境意識向上	経営層とすべての従業員に 環境意識が浸透している	すべての従業員を対象とした 認識教育の実施	○	各種環境教育と社内への 情報公開の継続
		社内ポータルサイトへの 環境データ公開	○	